

# 千葉北西連絡道路検討会（第1回） の開催結果概要

令和2年10月28日（水）

千葉国道事務所、千葉県、茨城県、野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市の9者は、今回の検討会において、以下のとおり確認した。

- 当検討会の名称を「千葉北西連絡道路検討会」とすること、当検討会の設立趣旨・規約について合意。
- 千葉県北西地域における交通状況と課題について
  - 北西地域唯一の幹線道路である国道16号では渋滞が激しく、柏IC～大島田間では県平均と比べ約8倍もの渋滞損失時間が発生していること
  - 国道16号の慢性的な渋滞により国道を挟んだ地域間では、病院へのアクセス経路において国道16号との交差点を中心に速度低下が発生するなど、地域の日常生活へも影響を及ぼしていること
  - 国道16号では千葉県の国道平均の大型車混入率を大きく超過しており、通行する交通の概ね60%の交通は地域外に拠点をもつ交通であり、外々交通も10%以上に及ぶこと
- 千葉県北西地域のポテンシャルと交通状況について
  - 千葉県の食料品製造額は全国5位であり、千葉県の食料品製造のうち約12%を千葉県北西地域で製造していること
  - 千葉県北西地域の国道16号沿線には大規模商業施設や工業団地、物流施設が多く立地しており施設立地が継続して増加していること
  - 令和元年の台風19号では田中調節池の洪水調節による市道の通行止めに伴い、国道16号へ交通が集中し、地域内の交通が麻痺したこと
- 今後の進め方について
  - 引き続き、生活交通や物流交通の特性および地域特性について分析すること
  - 北西地域の地域づくりに関する上位計画や構想について整理すること
  - 北西地域のポテンシャルと課題に応じた整備効果について検討すること